広報 にしかわ
昭和44.12.10発行
第8号
発行所
新潟県西蒲原郡西川町役場
印刷所　北洋印刷株式会社

町民の声を町政に

三地区で町政に対する要望をきく

町政に町民の声を反映させるため、「町政に対する要望をきく会」を開催することになり、去る十一月八日（曽根地区）十五日（升潟地区）二十二日（鎧郷地区）の三回にわたって行なわれました。

関心多かった農政、道路問題

社会情勢の著しい変化にともない、住民の福祉向上を目的とした本来の行政も、みなさんの要望に添わないところがたくさんあると思われます。これを少しでも改善するため、日頃部落にあって地域の実情にくわしい区長、嘱託員、部落長さんがたに集っていただき、直接要望と意見をきき、これを町政に反映させるため、「町政に対する要望をきく会」を三地区において開きました。全町を通じて要望の多かったものは、いわゆる総合農政の問題、道路整備の問題、教育の問題、役場から区長さん方への事務連絡の問題などについての要望や意見が各地区とも多く出ました。

とりあえず、その大要を報告いたします。（三地区で共通した事項ならびに、町の回答の重複した部分は省略しました。）

曽根地区の内容の概略

一、町の東うらの水路のそうじについて

農業用水路なので、全額町負担でやるわけにいかない。方法については、今後関係部落と協議してやりたい。

二、区長さんあての文書の発送の調整について

近いうちに、できるだけ一括して発送するようにしたい。また、似た内容の文書が各課から発送されることもあるが、調査目的が異る場合もあるので了解してもらいたい。

三、米作の一割減反に対する対処の方針について

重要な問題なので、みなさんの意見をきかせてもらいたい。酪農、養豚、工場誘致などを検討する必要があるが、これらは、いずれも用地の問題があるので、みなさんのご協力を得たい。

曽根地区

四、学校給食を米食にしてもらえないか

米の需給関係で全国的に問題となっているが、国庫補助の関係から現段階では町の教育委員会だけで米食にすることはできない。

五、部落の道路のうち、主要幹線の舗装を進めてもらいたい

道路整備は、町の総合開発の根幹をなすので、これを五箇年計画で逐次実施したいと思う。

六、米の減産問題、中学校の統合の問題などを含めて、今後の町づくりの構想について

新国道一一六号線の貫通によって、時間的に県都新潟市にいっそう近くなった現在、ベッドタウンとして発展が予想される。また、全国的な傾向である工場の地方分散で、当町にも工場の進出が始まっておる。今後その計画的促進をはかりたい。また、これからの農業に対処するためには、農業の機械化、圃場整備の促進を行ない、生産費の軽減につとめていく必要があると思われるが、このため制度資金の利用等をはかりながら、農業施策にあたりたい。

学校統合の問題は、教育委員会で新設統合を決定しているが、町議会にはかって検討したい。

升潟地区の内容の概略

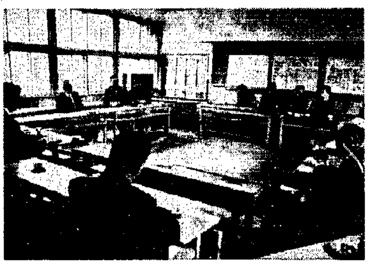
一、学校統合、升潟バイパスを含めて升潟地区に対する町長の考え方について

県道升潟バイパスについては、早期完成を目標に用地買収の交渉が行なわれている。

学校の統合問題については、教育委員会では新設統合を決定しているが、当局としては、町議会にはかり、更に審議会を造りこれを検討したい。

二、自家用ガス井戸の規制について

新規採取は、全町にわたって規制されているが、既存の施設の更新は、升潟地区、鎧郷地区については昭和四十五年二月一日まではできる。以後は、できない。



升潟地区

三、升潟地区にもゴミ収集車を廻してもらいたい

現在ゴミの収集を行なっている地域は、町部全域と矢島の表通りであり、現状では町全域の実施は不可能である。危険物は要求のある時に収集している。

四、通学道路（通称土手道）の補修をやってもらいたい

補修をつづける。善光寺下げに架けてある仮橋については、現場を調査してみる。

五、県の土木工事についてあらかじめ関係部落長に知らせておいてもらいたい

町当局も分らない場合がある。今後できるだけ連絡をとっていきたい。

六、稲作の防除費の補助金の交付促進について

八月まで申請のあったものについては、支払いの手続きをしているが、なお、よく調査して早く処理したい。

七、土地改良区の事業である地盤沈下事業に対し、町で計画変更の申請をしたという話があるが

前尚あるいは土手道に変更した方がよいのでないかと部落長さんに話したことがあるが、町としては、町独自で計画変更の申請をした事実はない。

八、大潟地先の県道舗装がとぎれているが

大潟地区の場合、巻土木事務所では、町の希望の六メートル巾は予算上出来ないので、とりあえず四メートル巾の舗装でやるとのことである。

鎧郷地区の内容の概略

一、農道の整備舗装をしてもらいたい（特に新国道一一六号線へ通ずる道路）

国では、農道整備事業として団体営（土地改良区）で整備することを計画しているようであるが、現在まだ細部的な通知がないので、町としては、できるだけ国や県の施策に乗って施行していきたい。

鎧郷地区

二、町道および通学道の整備舗装について

全町にわたる道路整備計画を作成中であるが、矢島・押付の通学道路については検討してみる。

三、除雪計画について

近く予定している町の除雪対策会議で計画をたてたい。主要道路については、町の機械でやりたい。今年は、モーターグレーダーの購入で、昨年よりは除雪能力が向上した。機械のはいらない部落道については、各部落で除雪してもらいたい。詳細については、除雪対策会議で検討したい。

四、街灯、防犯灯の増設について

街灯については、設置の基準がある。防犯灯については、これから防犯連絡会議を開いて検討したい。

五、ハンドグレーダーの借用方法について

前に「ハンドグレーダー使用料条例」が設けられていたが、その後この条例が廃止されたので、借用料は無料である。

六、各種の農業制度資金の利用について

これらのいろいろな制度資金については、役場の産業課で相談窓口を設けているので、おおいに利用してもらいたい。

七、部落の用排水路の護岸と道路巾の拡張について

排水路の護岸工事については、町が五割以内の補助をしているので、部落事業として施行してもらいたい。道路の巾員は町としてはっきりした基準がなかったが、舗装の場合は少くとも四メートル巾を確保するようにしてもらいたい。

以上は、農部での懇談会の模様であるが、町部にもこの種の懇談会を開きたいと考えている。

成人式、お盆の十五日に

今まで、毎年一月十五日の成人の日に行なわれていました成人式を、次の成人式から八月十五日に行なうことになりました。

来年の成人式の対象者は昭和二十四年四月二日から昭和二十五年四月一日までに生まれた者です。

広報「にしかわ」は毎月1回10日に発行します。つづって、とっておくと、とても便利です。

毎回のっているもの
- ○人口のうごき
- ○統計で見る町勢
- ○健康メモ
- ○今月の話題
- ○「はい」窓口です

人口のうごき

区分			総数	男	女
九月末住民基本台帳人口			10,605	5,111	5,494
自然動態	出生		10	8	2
	死亡		5	2	3
社会動態	転入	県外・国外	10	6	4
		県内	9	2	7
		従前の住所なし	1	1	—
		合計	20	9	11
	転出	県外・国外	7	3	4
		県内	22	12	10
		転出先不明	2	—	2
		合計	31	15	16
その他の増減			—	—	—
44.10.31現在	住民基本台帳人口		10,599	5,111	5,488
	世帯数		2,109	—	—
前月との比較	住民基本台帳人口		△6	0	△6
	世帯数		1	—	—
43.10.31現在	住民基本台帳人口		10,688	5,137	5,551
	世帯数		2,089	—	—
42.10.31現在	住民基本台帳人口		10,703	5,159	5,549
	世帯数		2,061	—	—

行政事務の改善に着手

町の行政事務の改善について以前から検討、協議を進めていましたが、現在の事務の状況をはあくして、総合的な計画を必要とするため、専門的知識と経験を有する「地方行政近代化協会」に改善案を委託しましたが、去る、十一月二十六日この結果がまとまり口頭で報告がありました。後日文書にして正式に報告されることになっています。

町としては、この報告に基づき、さらに町として検討を加え実施できる事項から、逐次、改善していくことになりました。

一般職員募集について

次により、一般職員を募集いたします。

一、資格

国または新潟県の実施した職員採用試験の第一次試験の合格者で、昭和四十四年三月大学または高等学校卒業者および昭和四十五年三月大学または高等学校卒業見込みの男子

二、採用予定人員

若干名

三、申込み方法

昭和四十四年十二月二十日（土）までに履歴書に第一次試験合格通知書の写を添えて役場総務課に提出してください。（履歴書欄外に「一般職員採用申込み」と朱書きをしてください。）

四、採用時期等

申込者について採否を決定し本人に通知する。採用は、採否を決定した翌月とする。ただし、在学中の者は学校卒業後採用する。

五、その他

詳細は、役場総務課に問い合わせてください。

消防職員募集について

次により、町の消防職員を募集いたします。希望者の申込みを歓迎します。

一、資格

㈠西川町区域の在住者もしくは在住できるもの
㈡昭和十九年九月三日から昭和二十七年四月二日までに生まれた男子
㈢中学校卒業以上の学力を有する者

二、採用予定人員

若干名

三、申込み方法

昭和四十四年十二月二十七日（土）までに履歴書を役場総務課に提出してください。（履歴書欄外に「消防職員採用申込み」と朱書きをしてください。）

四、採用の時期

昭和四十五年一月中に採否を決定し、ただちに採用する。ただし、在学中の者は学校卒業後採用する。

五、その他

詳細は、役場総務課に問い合わせてください。

米多収穫競作会表彰式終る

天候の不順にかかわらず、米の多収を挙げられた上位八人の方に、去る十一月十五日役場議場で表彰を行ないました。

入賞者は、左記のとおりです。入賞者には、入賞記念品、出品参加者には、参加賞を贈呈しました。

なお、本年の参加申込は八九点でしたが、出品点数は四九点でした。

入賞者

県知事賞（金盃）

町一位　レイメイ　七四一瓩　上組　織田島　角

町長賞

一位　レイメイ　七四一瓩　上組　織田島　角

二位　レイメイ　七三八瓩　旗屋　田中　政秀

二位　レイメイ　七〇六瓩　旗屋　佐藤　満男

三位　レイメイ　七〇一瓩　押付　玉木二在奨

三位　レイメイ　六九七瓩　見帯　佐藤　友吉

三位　レイメイ　六八七瓩　平野　石黒　治一

三位　レイメイ　六八七瓩　見帯　本間　忠正

三位　オオトリ　六八一瓩　旗屋　佐藤　四郎

レントゲン精密検査の実施について

十一月二十六日から二十九日までのレントゲン間接撮影を受診された方の精密検査を次により実施しますので、通知を受けた方は、必ず受けてください。

一、日時　十二月二十三日午前十時より十二時まで

二、場所　西川町役場

工業統計調査の実施についてお願い

12月31日現在

通商産業省では、毎年十二月三十一日現在で工業統計調査を実施し、そのたびごとに皆様の御協力をいただきお礼申し上げます。この調査は統計法に基づく指定統計調査であり、わが国における製造業に属するすべての事業所を悉皆的に調査するいわば製造業に関する国勢調査ともいうべきものです。本年もまた昭和四十四年の調査の時期になりました。調査にあたっては、県知事によって任命された調査員が、貴事業所に伺い、昭和四十四年工業統計調査票の記入をお願いいたしますから、御多忙のところお手数ですが、該当調査事項について御記入の上、指定された期日までに調査員に提出するようお願いいたします。

この調査は、製造事業所および本社、本店について、生産のために使用された生産要素および生産活動の成果等について調査し、製造業の実態を構造的に把握することを目的とし、この調査結果は、工業統計速報および工業統計表として公表され、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として、また民間企業の経営の指針として各方面に広く利用されております。

皆様から提出された調査票は統計法によってその秘密は厳守され、統計目的以外、たとえば、税金徴収の算定資料等、申告者に不利益となるようなことには、一切使用いたしませんから、御心配なく正しい御報告をされるようお願いいたします。

十二月の話題

日本人にとって、この十二月は、一年のしめくくりと、新しい年への準備をふくめて、なんとなく忙しい月です。とくに家事を切りもりする主婦にとって、こんな心せわしい月はありません。

ところで、二十二日は冬至です。この日は一年中でいちばん日照時間の短い日で、太陽が南回帰線（冬至線）の真上、つまり横径二七〇度にくる日で、北半球では正午の太陽の高さが、もっとも低くなります。年の暮れも押しつまり、ましてこの一年中でいちばん短い日ですが、そう思って忙しがるより、考えようによっては、夜のいちばん長い日ということになるわけです。

不用犬引取りについて

不用犬を次により引取りますので、いらなくなった犬や飼わなくなった犬は当日つれてきてください。なお、不用犬の引取りは巻保健所で常時おこなっています。

一、日時　十二月十二日午前九時三十分より十一時三十分

二、場所　西川町役場前

"犬は必ずつないで飼ってください"

老人家庭奉仕員を紹介します

老人福祉法に基づいて、ねたきり老人家庭奉仕員を設置しました。

ねたきり老人家庭奉仕員は、原則として低所得のねたきり老人のうち日常生活に人手を要する者で、家族以外の者に介護されているか、又は家族の介護が著しく困難であるものに派遣して福祉の増進をはかることを趣旨としています。

ねたきり老人家庭奉仕員　七番町　山田シズエ

青色申告の決算にあたって

決算はこの一年を通じた事業活動の成果を確かめるとともに、正しい申告をするための大事な仕事ですから、次の点に注意のうえ、決算書を作成してください。

一、たな卸表の作成　たな卸は四十四年十二月三十一日現在における全資産を、種類品質等の異なるごとに実施、たな卸をしてください。

二、諸帳簿の整理　領収書、納品書、請求書、予金通帳などの原始記録と現金出納帳や売掛帳、買掛帳、経費帳に記入されている事項を照合し、記入もれや記入誤りがないかどうか確かめてください。

三、決算のための整理　帳簿に記入されている経費のなかに、税法上必要経費と認められないものがあるかないかを検討してください。

四、特典の利用　売上（収入）を正確にあげるとともに、青色専従者給与や貸倒引当金、価格変動準備金などの特典も利用してください。

五、記帳の活用について　帳簿を経営面に役立てるように活用してください。

※決算説明会は、十二月十一日午前十時から、西川町役場で実施されますので、是非出席してください。

今月の健康メモ

初冬の夜ばなし　アルコールと肝臓

秋になって食欲が旺盛になれば、夏低下した肝臓も再び抵抗力がつきますが、食欲が思うようでないと、肝臓がたちなおることができなくなり抵抗力が低下します。こんな時肝炎ビールスに感染すると、流行性肝炎にかかるといわれます。

流行性肝炎を予防するにはふだん十分の栄養をとって、肝臓の抵抗力をつけなければなりません。そのためには蛋白質、糖質の他にいろいろなビタミンを必要とするので、食餌は常に片よらないよう、なんでもたべることが大切です。アルコール飲料は肝臓を侵し、抵抗力をいちじるしく低下させます。

酒をのんで、おかずをたべないような習慣がつくと、肝炎にかかりやすく、又肝炎にかかっても治りにくく、慢性になりやすいといわれています。

"寄せ鍋や母にまいらす小盃" とまでいかなくとも、何かお酒に肴はたべてほしいですね。漬物だけでお酒をのんだり、「うちの父ちゃんは酒さえあれば面倒はいらない」と、手数のかからぬことをいいことに、いいのんべいおやじだと喜んでいる奥さんをみかけます。主婦は家族の健康管理者であるはずです。お父ちゃんを肝炎に追いやるようでは、主婦として失格ですね。そしてお酒愛好家のだんな様方、肝炎になってお医者様に禁酒を命じられ、あわれをかこつ前に、自分だけお酒を楽しまないでもっともっと肝臓を可愛がってやってください。肝臓にごちそうをたべさせてやってください、おや強肝剤をのめばいいだろうって……。ちょっとお待ちください。強肝剤といって発売されているものは肝炎の予防には効果はないと言われていますよ。

まあまあ私の言うことをきいてください。そしていいお正月を迎えるようにしてくださいね。肝炎になったり、かめをこわしたりでは、人生全く淋しい限りではありませんか。

自家用天然ガス井戸の掘削禁止についてお知らせ

皆さん自家用天然ガス井戸に伴う越後平野の地盤沈下の現象は年々減少しているとはいえ現在尚進行している状況であります。これに対し町民各位には状況を十分理解され安心して住める郷土を維持するには、どうしても地盤沈下防止対策を施さなければなりません。そこで自家用天然ガス井戸の第二次規制として鎧郷地区及び升潟地区を昭和四十五年二月一日から自家用天然ガス井戸の更新掘削ができなくなりますのでお知らせします。

愛煙家謝恩セール　たばこが当る

期間　自昭和四十四年十二月十日至昭和四十四年十二月三十一日

方法　たばこ五個お買い上げ毎に三角くじ一枚進呈　当り、ホープ（十本入）一個

場所　たばこ小売店頭

※期間内にくじ品切れもありますのでご了承願います。

主催　たばこ消費税増収対策協議会関係市町村　燕市、巻町、吉田町、寺泊町、分水町、西川町、出雲崎町、弥彦村、岩室村、和島村、中之口村

××××× 選挙メモ ×××××

政見がテレビで

さきほど公職選挙法の一部改正が行なわれましたが、この中で、「政治を茶の間へ」ということで話題になったものに、テレビに直接候補者が出演して政見を述べることができることになったものがあります。これまで選挙と放送についてはラジオ放送による政見放送のほかNHKテレビによる候補者の経歴放送だけでした。

この改正で、衆議院議員参議院議員、都道府県知事の選挙においては、候補者は、NHKおよび民間放送のテレビに直接出演して政見を述べることができるものです。これを、実際行なうについての細かい定めはいろいろありますが、いずれにしても有権者は、家庭へ茶の間でテレビのチャンネルを合わせるだけで、候補者の顔をみ、政見をきき、そして人物をブラウン管を通じて観察することができるわけです。（このたびの総選挙では四回行なわれます。）

パートタイムで働きたい方へ！

最近の経済の伸展は、各企業に労働力不足をもたらして参りました。一方、社会的には生活様式の変化にともない、家庭婦人も家庭の仕事が簡素化されて、余暇活用にパートタイムで軽易な仕事を選んで手近な職場を求める方も目立って参りました。つきましては、余暇を生かしてパートタイムにでたい方のために、職業安定所では、このあっ旋事業所に対し、パートタイムで働く人の扱い方について適正な指導を行ない、待遇面や作業内容等で、一般従業員と差をつけないように図っています。現在燕市のほか、巻町、吉田町、分水町の各事業所より軽作業の加工、包装、寮母、炊事清掃等の仕事で、一日五～六時間の労働で一時間当り一〇〇円～一二五円の条件で、多数申込みがあります。パートタイムにでたい方は、職業安定所にお申込み下さい。（巻公共職業安定所）

護国神社鎮座二十五周年記念事業奉賛会募金まとまる

八月から実施していました本募金がまとまったので、このほど西蒲原郡町村会へ納入しました。奉納金は県奉賛会へ送られ、明年行なわれる鎮座二十五周年記念事業費に使用されます。

本募金にあたり、目標額をはるかに上まわる実績を得られましたことを心からお礼申し上げます。

西川町目標額一一二、〇〇〇円

実績額一七四、二四五円

赤い羽根共同募金

最終募金額四〇二、六七八円

十月一日から実施していました昭和四十四年度の赤い羽根共同募金がまとまりました。

皆様からいただいた募金のうち九四、二〇〇円は県の社会福祉事業費にあてられ、残りの三〇八、四七八円は西川町の配分金として四十五年度に戻ってきます。

配分された浄財は社会福祉団体の育成や保育所補助金や子供の遊び場設置、その他の社会福祉関係に使用されることになっています。

募金内訳

一般募金　三七五、三八二円

学校募金　一五、一五二円

その他　一二、一四四円

計　四〇二、六七八円

＝年末の郵便＝　差し出しは早めに

年賀状は12月22日まで

●受け付けは十二月十五日（月）から始まります。おそくとも十二月二十二日（月）までにお出しください。

小包は12月15日まで

●郵便番号も必ず書くようにお願いします。

水道管にも冬仕度を!!

今年も寒い冬がやってきました。寒波のために水道管の凍結や破裂がありますので、急いで防寒装置をして寒い冬に備えましょう。

一、こんな水道管が特に凍ります

防寒装置の不完全な水道管は、気温が零下四度位に下りますと凍って破裂します。特に次のような箇所の防管には充分注意して下さい。

①屋外にある水道管

②北向きの寒いところ

③風当りの強いところ

④管がハダカになっているところ

二、防寒はこんな方法で

ご家庭での簡単な防寒装置は、毛布や毛製の布れなどを管に巻きつけ、さらにその上に雨水や湿気を通さないようにビニールテープなどを巻いて下さい。

なお、屋外にあるものは更にその外側に「ワラ」などで覆うと一層の効果があります。

三、ご相談下さい

水道管の防寒装置などについては、近くの町指定の水道工事店か町の企業課水道係へお話しいただければ、場所に適した防寒の方法等についてお相談に応じています。

編集のつごうで「統計で見る町勢」、「はい、窓口です」は掲載を休みました